

なかよし旬間 ～ひとりひとりを大切に～



校長講話から

たった一言が心をあたためる
たった一言が心を傷つける
児童の皆さん、どんなことを
感じましたか？



PTA 人権講演会の様子から

本当に一人一人を大切にすることなのではないでしょうか？

11月の前半に「なかよし旬間」を実施しました。ひとりひとりの大切な命やお互いに思いやり、認め合うことの大切さについて全校で学習しました。

また、11月12日(土)の授業参観では、講師に 若林 唯 様をお招きして、PTA 人権講演会を実施しました。今年度のテーマはLGBTQ・性の多様性についてでした。保護者と5～6年生が合同でお話をお聞きして、性の多様性について理解を深めました。講演を聴いてみてどのような感想をお持ちになられたでしょうか？機会がありましたら、感想をお聞かせください。

復活「マラソン大会」 ～精一杯 走りきりました！～



6年生の
力強い走り



ボランティアの方にコース
警備をしていただきました

6年生の走る姿には驚かされました。とても力強い！たくましさを感じました。また、コース案内として、3名のボランティアの方に協力していただきました。おかげで円滑な運営ができました。

11月18日(金)

マラソン大会を実施しました。コロナ禍の影響で3年間見合わせてきましたが、本年度から復活しました。子どもたちはこの日を目指して一生懸命に練習を重ねてきました。それぞれのペースで精一杯、力強く走る姿が見られました。コース沿道にはご家族や地域の皆様も応援に駆けつけていただき、感謝申し上げます。また、運営のボランティアとして3名の保護者の皆様にご協力していただきました。大変助かりました。ありがとうございました。

《 子どもたちの振り返りから 》

- ・はじめてのマラソン大会、たのしかった。れんしゅうのときよりもがんばれた。(1年生)
- ・みんなで走れたことがうれしかった。応援もうれしかった。(2年生)
- ・タイムが縮まってうれしかったし、応援のおかげで最後まで走ることができた。(3年生)
- ・自分の今までのタイムと比べて記録がよくなったことがうれしかった。(4年生)
- ・歩いてしまった自分に勝って最後まで走り切れた。応援のおかげだと思う。(5年生)
- ・体はとてもきつかったけれど、やり終わったときの達成感はとても感じた。(6年生)

6年生 修学旅行に行ってきました！



三保の松原



みかん狩り



静岡地震防災センター

10月26日(水)～27日(木)に、6年生は静岡・山梨方面へ修学旅行に行ってきました。

【目的地】

1日目:三保の松原・清水港みなとクルーズ・日本平動物園・静岡地震防災センター

2日目:鈴木農園・富士急ハイランド

★小学校生活のかけがえのない思い出を作ることができました。ご協力に感謝します。

♪音楽鑑賞教室を行いました



11月9日(水)

東京ブロックフレーテアンサンブルの演奏による音楽鑑賞教室を実施しました。リコーダー、ギター、パーカッションによる演奏を楽しみました。普段、耳にする曲も演奏していただきました。

★お知らせ★

(1)11月21日(月)～1月20日(金)まで全校5時間授業を基本とします。下校時刻は15時15分です。ただし、4～6年生は児童会のある日には6時間授業になり、下校時刻が16時5分になります。詳しくは学年便りでご確認ください。

(2)新型コロナウイルスに関わる出席停止の基準が11月15日付で変更になっています。詳しくは、オクレンジャー配信または、佐久市教育委員会HPでご確認ください。

◆12月の主な予定

5日	(月)	読書旬間 開始 ～16日まで	スクールカウンセラー来校予定日 12/13(火) 9:00～12:00
6日	(火)	5年生 収穫祭	
7日	(水)	4年生 みどりの教室	
8日	(木)	児童会委員会	下校 1～3年生 15:15 4～6年生 16:05
9日	(金)	個別懇談会①	下校 14:10 個別懇談 14:30～ 赤岩
12日	(月)	個別懇談会②	下校 14:10 個別懇談 14:30～ 常田
13日	(火)	個別懇談会③	下校 14:10 個別懇談 14:30～ 平塚
14日	(水)	個別懇談会④	下校 14:10 個別懇談 14:30～ 根々井大塚 下塚原
15日	(木)	個別懇談会⑤	下校 14:10 個別懇談 14:30～ 上塚原 根々井塚原
16日	(金)	個別懇談会予備日	下校 15:15 個別懇談 15:45～
19日	(月)	学期末清掃開始 ～23日まで	
26日	(月)	2学期終業式	下校 15:15 5時間授業
1/6	(金)	3学期始業式	下校 14:10 4時間授業 給食あり

次回の発行予定日は 12月20日(火) です。 文責:教頭 青木 大暁